



尾前 幸太郎氏 玉置 創司氏 有賀 望氏 足立 成亮氏 佐野 愉架氏 原野 知有紀氏 滝澤 紫織氏 高橋 勇造氏 定森 光氏 金子 正美氏 鈴木 玲氏

KITA-NET FORUM 2017

北海道の生物多様性を守る、新しい力。

森、川、海、自然が人を育て、人が自然を活かす～知床の事例を中心に～

2017.12.9(土) 10:00開会／17:30終了(9:30受付開始)

札幌エルプラザ2F 環境研修室(札幌市北区北8条西3丁目)

参加費

きたネット会員・学生/午前700円・午後300円
一般/午前800円・午後500円

事前申込要 FAX・E-mail・電話等でお申込ください。申込締切 12/6(水)(先着順)

PROFILE

中村 太士氏 なかむら ふとし

(北海道大学大学院農学研究院森林生態系管理学研究室 教授)

1958年名古屋出身。北海道に憧れ北大に入学。ヒグマ研究会の友達らの影響で、工学部志望から農学部林学科に変更。1990年から92年までアメリカのオレゴン州立大学で生態系管理を学ぶ。森林と川のつながりなど、生態系間の相互作用を土地利用も含めて流域の視点から研究している。主な著書に「森林の科学－森林生態系科学入門－」(朝倉書店)、「川の蛇行復元」(技報堂)、「河川生態学」(講談社)などがある。日本森林学会会長。

池上 美穂氏 いけがみ みほ

(一般社団法人知床白観光協会 事務局長)

札幌市出身。高校時代はルスツ高校に進学し、1年間アメリカに留学。酪農大卒業後は農業高校教員として社会人生活をスタート。2010年に羅臼町に移住し、観光協会の事務局長を務めている。

尾前 幸太郎氏 おまえ こうたろう

(北海道森林管理局計画課 議長)

1968年熊本県出身。鹿児島大学農学部卒業。1992年に林野庁に入庁し、北海道での勤務は2度目で通算8年目。現在、北海道国有林における森林計画策定や森林保護の業務に携わり、林業と自然保護の両立の実現に向けて取り組んでいる。

山中 正実氏 やまなか まさみ

(斜里町立知床博物館 館長)

1959年山口県出身。北海道大学北洋水産研究施設海洋生態学部門で海生哺乳類の研究に携わる。並行して北大ヒグマ研究グループのメンバーとしても活動。1987年同大学院博士課程中退、斜里町に就職。知床自然センター・知床財団の設立に関わり、斜里町の自然保護担当として自然保護行政や野生動物の調査研究・保護管理に従事。2002年4月から知床財団事務局長兼統括研究員。2012年4月より現職。

玉置 創司氏 たまき そうし

(斜里町総務部環境課自然環境係)

北見柏陽高等学校卒業後、1996年斜里町役場入庁。住民活動担当、税・料滞納整理、福祉を経て現職。斜里町は、漁業・農業・観光を三本柱に、世界自然遺産を大切にしている町ですが、役所は異動がいろいろあります。

長谷川 理氏 はせがわ おさむ

(NPO法人EnVision環境保全事務所)

1972年神戸市出身。北海道大学大学院地球環境科学研究科博士課程修了。博士(地球環境科学)。共著書に『鳥の自然史－空間分布をめぐって』(北海道大学出版会)。北海道新聞社発行のネイチャーマガジン『モーリー』に「生きものたちの情景」を連載中。

牛山 克巳氏 うしやま かつみ

(宮島沼水鳥・湿地センター/日本湿地学会 事務局長)

1974年ケニア・ナイロビ市生まれ。東京大学大学院博士課程修了、農学博士。1997年から宮島沼をフィールドに調査を始め、2003年、宮島沼の保全とワズユースを推進するため、美瑛市役所に採用される。

有賀 望氏 あるが のぞみ

(公益財団法人札幌市公園緑化協会/札幌市豊平川さけ科学館)

1973年東京都出身。東京都立大学理学部地理学科卒業、北海道大学大学院農学研究科修了・同博士課程中退。学芸員。1999年に札幌市公園緑化協会に就職。札幌市豊平川さけ科学館でサケの自然産卵調査、水辺の生き物についての環境教育を実践。2014年に札幌ワイルドサーモンプロジェクトを創設、共同代表に就任。

滝澤 宏昭氏 たきざわ ひろあき

(北海道大学森林政策学研究室 教授)

1959年横浜市出身。北海道大学大学院農学研究科修士課程修了。森林政策、先進諸国の自然資源管理。持続的な森林管理を多様な人々の協働で支える仕組みづくりをテーマに研究を行っている。NPO法人もりねっと北海道理事。

足立 成亮氏 あだち しげあき

(out woods/札幌南高等学校林指導)

1982年札幌市出身。26歳で森林・林業の世界へ。2009年(株)グリーンたきのうえ勤務。2011年滝上町役場商工観光林政課林政係勤務。2012年独立、2013年から「out woods」の活動を開始。札幌・旭川を中心に、森林環境を傷めない小・中規模の森林作業道を基盤とした森林整備、森づくりを展開、副業的に薪の販売も行う。

佐野 愉架氏 さの ゆか

(NPO法人もりねっと北海道)

1969年生まれ。旭川市内の高校を卒業後、事務員として働く。2009年もりねっと北海道に参加。普通じゃないスタッフに囲まれ、林業や森やいきものについて学び、それを生かし、幼児や小学生と森で遊びながら学ぶプログラムを提供している。

西埜 将世氏 にしの まさとし

(西埜馬場/厚真町起業型地域おこし協力隊)

1980年生まれ。岩手大学農林生産学科卒。大学では、森林野生動物調査としてニホンザルを研究。その後、ネイチャーセンタースタッフ、林業会社での造林・造材作業員を経た後、牧場に勤務し、馬と共に森で働き始める。今年度から厚真町の起業型地域おこし協力隊として、馬搬による林業をメインに起業。

原野 知有紀氏 はらの ちゆき

(占冠村地域おこし協力隊)

1978年和歌山県出身。2000年立命館大学法学部卒業。旅行会社、建築事務所などを経て、まちづくりに興味を持ち、2015年11月、地域おこし協力隊として占冠村に赴任した。村木のカエデをつかったメーブルシロップによる「まちおこし」に取り組んでいる。

小川 恭子氏 おかわ きょうこ

(藤女子大学人間生活学部保育学科 教授)

北海道生まれ。北星学園大学大学院研究科博士[後期]満期退学。子ども・家庭福祉。なかでも、社会的養護児童への支援について取り組む。過去には、児童養護施設・児童家庭支援センターで、社会的養護児童や地域の家族支援に関わる。

滝澤 紫織氏 たきざわ しおり

(江別すずらん病院精神科医師 恩恵外来担当)

岡山県出身。島根医科大学卒。小児精神神経学会専門医。子どもの心の健康、予防活動、特に自然環境を生かした活動に関わる。過去には、静岡天竜病院での子どもの森林療法や10代青少年と自然環境を治療に生かした「遊ぼう会」の活動を実践。チェーンソーも持って森づくりに参加。NPO法人苫東環境コモンズ理事長。

高橋 勇造氏 たかはし ゆうぞう

(NPO法人Kacotam 理事長)

札幌市出身。北海道大学大学院経済学研究科修了後、菓子卸会社に入社。2012年任意団体Kacotamを立ち上げ、児童養護施設、ひとり親家庭、生活保護世帯の子どもたちの学習支援を開始。2014年12月に退社し、以来現職。10代～30代のメンバー約120人と、札幌19か所、苫小牧1か所での学びの機会を提供している。社会福祉士。

定森 光氏 さだもり ひかる

(NPO法人北海道NPOサポートセンター)

名古屋市出身。北海道大学農学部森林科学科卒業後、名古屋の商社に入社。2012年にホームレスなど生活困窮者支援に取り組む。NPO法人ささしまサポートセンターに転職。2016年、札幌に移住し、現職に。NPO設立相談、研修事業などを実施。

金子 正美氏 かねこ まさみ

(酪農学園大学環境GIS研究室 教授/きたネット理事長)

1957年赤平市出身。帯広畜産大学卒業、北海道大学院環境科学研究科修士課程修了。北海道庁環境政策課、北海道立環境科学研究センター科長などをを経て2006年から現職。2017年5月きたネット理事長に就任。

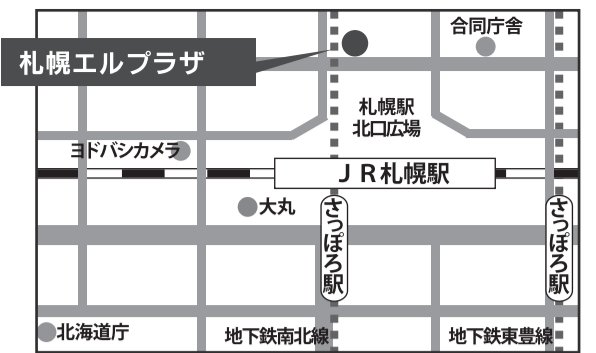
鈴木 玲氏 すずき あきら

(手稲さと川探検隊 局長/きたネット理事)

1964年釧路生まれ、北海道大学農学部林学科卒。少年時代は小樽で山川海に恵まれて過ごし、大学時代はワンダーフォーゲル部で沢や尾根を巡った。種苗会社の環境緑化部門に就職し東京勤務で心の不調を抱えたが、森と植物に癒され快復。東日本大震災後、被災地に通う中で自然体験の大切さを再認識。森林セルフケアコーディネーター、技術士(建設部門)。

◆協力

酪農学園大学実践野生動物学研究室
／上原 裕世氏・学生のみなさん
公益財団法人知床自然大学院大学設立財団
／上野 雅樹氏
手稲さと川探検隊



※公共交通機関をご利用ください。

TIME TABLE

午前

10:00 開会式・ごあいさつ

10:15 基調講演

森・川・海・人の繋がりで、北海道の生物多様性を守る

講師/中村 太士氏(北海道大学大学院農学研究院 教授)

11:20 パネルディスカッション

北海道の森と生態系を次世代へ～地域デザインと人の役割～

コーディネーター/中村 太士氏
パネリスト/池上 美穂氏・尾前 幸太郎氏
山中 正実氏・金子 正美氏

12:30～13:30 休憩

午後

13:30 特別企画/札幌報告会!
しれとこ100平方メートル運動40年
成果、そして、これから

報告者/玉置 創司氏(斜里町環境課)

14:30 分科会

環境保全の新しい形、担い手たち

分科会A・B・Cのどれかを選択してご参加ください。

A 生物多様性保全 座長/長谷川 理氏
新たな担い手をどう生み出すか

- ◆地域の力を育てる/牛山 克巳氏
- ◆意識改革で協力者をうみだす/有賀 望氏
- ◆取組1.世界自然遺産の地で観光と保全を担う/池上 美穂氏
- ◆取組2.知床地域に環境教育の拠点を/上野 雅樹氏
- ◆取組3.実践勉強員最中!酪農学園大学実践野生動物学研究室
- ◆意見交換/中村 太士氏・山中 正実氏・金子 正美氏

B 森林保全・活用 座長/滝澤 宏昭氏
私が生きる森!森を生業とする
新リーダー育成のために

- ◆活動紹介/足立 成亮氏(out woods/札幌南高等学校林指導)
- 佐野 愉架氏(NPO法人もりねっと北海道)
- 西埜 将世氏(西野馬場/厚真町地域おこし協力隊)
- 原野 知有紀氏(占冠村地域おこし協力隊)
- ◆意見交換/支援者・実践者のみなさん

C 環境教育 座長/鈴木 玲氏
自然体験学習を通じて、子どもの社会課題に向き合う

- ◆話題1.自然体験学習が社会的養護を必要とする子ども達に及ぼす効果「手稲さと川探検隊」の活動を通して小川 恭子氏
- ◆話題2.自然環境を心の治療に生かした取組み 滝澤 紫織氏
- ◆意見交換/高橋 勇造氏・定森 光氏 他のみなさん

同時開催
13:30～16:00 @札幌エルプラザ4F会議室
第2次札幌市環境基本計画策定に向けた意見交換会
～私たちが創る「環境首都・SAPP_RO」～
2018年に札幌市の新しい環境基本計画ができます!
市民目線で計画について話しませんか?
参加費 無料
主催/環境中間支援会議・北海道 共催/札幌市

16:15 伝え、拡げるために
全体情報交換会(参加費無料)
話題提起「STOP!えさやり 知床ヒグマえさやり
禁止キャンペーン」について 玉置 創司氏
進行/内山 到(きたネット理事/公益財団法人北海道環境財団)
宮本 尚(きたネット常務理事)

17:10 まとめ・閉会

参加申込書 FAX. 011-215-0149 FAXまたは郵送、E-mailでお申込みください(12/6(水) 締切)

お寄せいただいた個人情報、きたネットからのイベント等の案内以外には使用いたしません。

お名前(フリガナ)	所属団体・企業・職業・学校	参加プログラム 希望のプログラムに ✓を付けて下さい。 ※申込み多数の場合先着順	午前	<input type="checkbox"/> 基調講演/パネルディスカッション(定員120名)
ご住所 〒			午後	<input type="checkbox"/> 分科会(お選び下さい) <input type="checkbox"/> A(定員60名) <input type="checkbox"/> B(定員40名) <input type="checkbox"/> C(定員40名) <input type="checkbox"/> 札幌市環境基本計画意見交換会(定員20名) <input type="checkbox"/> 全体情報交換会
Tel			終了後	<input type="checkbox"/> 18:00～交流会(会場未定/札幌駅周辺・実費)
Fax				
E-mail				

We love, We Save... きたネットとは

地球の森林の1/700が北海道にあります。多様な野生生物や植物がこの豊かな自然の中でいのちを育んでいます。「きたネット」は、この北海道の環境を守り、次の世代にひきついでいくために活動する、市民団体60団体(2017年10月現在)と、活動に賛同する個人や企業が所属する、環境活動のネットワークです。

参加申込み

NPO法人 北海道市民環境ネットワーク「きたネット」

〒060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目8番地 愛生館ビル5階
Tel. 011-215-0148 Fax. 011-215-0149 E-mail. office@kitanet.org
きたネットWeb http://kitanet.org きたネットFacebook https://www.facebook.com/kitanet.org

一般財団法人 セブン-イレブン 記念財団

本フォーラムは一般財団法人セブン-イレブン記念財団の助成をいただき開催いたします。

http://kitanetv.blogspot.jp/
きたネットでは行事などの動画をインターネットで発信しています。
本フォーラムの一部も後日録画配信を行う予定です。

■きたネットは、一般財団法人セブン-イレブン記念財団から助成を受け、市民の環境活動を支援する「市民環境活動支援協定」を結び、北海道の自然環境を子どもたちの未来へ引き継ぐために活動を行っています。